

### 第二回県議会東日本大震災災害対策会議 国や県に早期の復旧・復興対策を要請

五月十三日、東日本大震災への対応を協議するため、県議会東日本大震災災害対策会議(田山東湖議長)の第二回会議を開催しました。

会議では、各常任委員会委員長から、四月二十二日から二十八日まで実施した、震災対策に向けた今後の対応などの調査について、結果報告があり、県民の生活支援や事業活動支援について、議員間で協議を行い、国に要請すべき事項と知事に要請すべき事項をとりまとめました。

五月十七日には、知事に対し、早期の復旧・復興対策や原子力災害対策、被災者に対する生活支援、県内中小企業支援、災害廃棄物の処理、公共施設などの復旧、

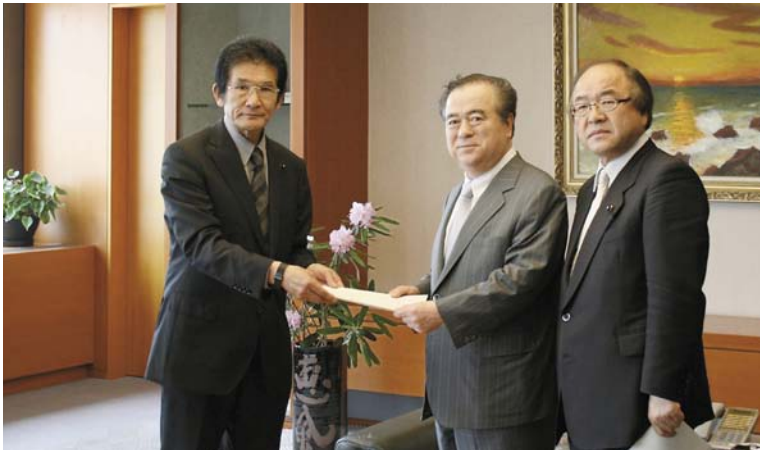


第2回対策会議の様子

児童生徒の心のケアや防災教育の充実など四十四項目を要請しました。

また、五月二十日には、内閣総理大臣をはじめとする関係大臣や本県選出国會議員に対して、生活支援関係として、資金や住宅、雇用、医療・福祉対策など、事業活動支援関係として、中小企業や農林水産業対策、重要港湾や臨海工業地帯の復旧など、復旧・復興対策関係として、インフラや教育関連施設の復旧、財政支援の充実、情報公開、原子力災害や今後の地震・津波防災対策など四十三項目を要請しました。

今後とも、本対策会議では、県補正予算や県内の復旧・復興状況を見ながら対応していきます。



橋本知事(中央)に要請書を手渡す田山議長(左)と飯塚副議長(右)

### 閉会中の常任委員会における震災対策に関する調査内容

(四月二十二日から二十八日まで) 各常任委員会では、次の項目について、県執行部からの説明聴取や参考人意見聴取、現地調査を行いました。

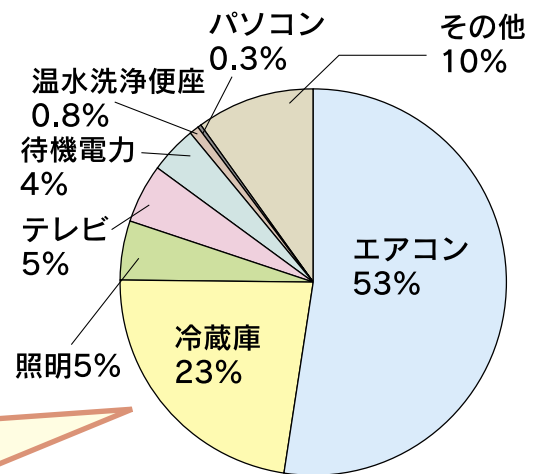
- ・ 総務企画委員会
  - ・ 県内公共交通の被災状況と公共交通の確保
- ・ 災害対策に係る情報発信
- ・ 風評被害発生時における情報発信
- ・ 環境商工委員会
  - ・ 災害廃棄物の処理(市町村支援、不法投棄対策)
- ・ 県内中小企業の復興支援(中小企業支援体制、雇用対策)
- ・ 保健福祉委員会
  - ・ 施設の早期復旧・復興(水道用水・工業用水供給施設、医療施設、社会福祉施設)
  - ・ 被災者に対する生活支援
  - ・ 福島第一原発事故による飲用水への影響
- ・ 現地調査(鰯川浄水場)
- ・ 農林水産委員会
  - ・ 農業、畜産、水産施設などの復旧対策
  - ・ 福島第一原発事故に伴う農林水産業への影響(出荷停止、出荷自粛など、風評被害の状況と対応策)
- ・ 土木委員会
  - ・ 被災公共施設の早期復旧に向けた課題とその対応策
- ・ 現地調査(国田大橋、茨城港など)
- ・ 文教治安委員会
  - ・ 学校施設の早期復旧及び児童生徒の安全確保並びに就学機会の確保
  - ・ 治安維持活動拠点などの確保対策
  - ・ 自然災害発生時などの警察活動

## 節電にご協力ください

..... ピーク電力15%以上削減を目指して .....

東日本大震災の影響により、電力供給がきわめて厳しい状況となっています。家庭やオフィスで、最大限の節電の努力をすることが、被災地の復興と安定した電力供給につながります。日中のピーク電力削減を目指して、節電へのご協力をお願いいたします。

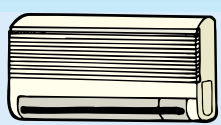
夏の日中(午後2時頃)が電力需要のピークとなります。ピーク時の電力消費は、「エアコン」、「冷蔵庫」、「照明」が約80%を占めています。



出典:資源エネルギー庁推計

### 3つのお願い

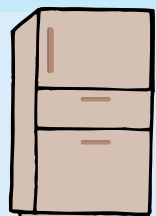
この3つの取り組みにより、消費電力の15%以上削減することができます。



1. エアコン  
節電効果 10%

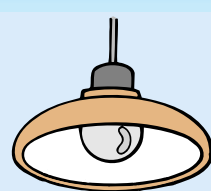
※エアコンの控え過ぎによる熱中症などに気をつけて、無理のない範囲で節電しましょう。

・ 設定温度は28度を目安に  
・ 扇風機を併用すると体感温度を下げられます



2. 冷蔵庫  
節電効果 2%

・ 設定を「強」から「中」に  
・ 扉の開閉を減らす  
・ 食品を詰め込まない



3. 照明  
節電効果 5%

・ 日中は照明を消す  
・ 夜間も照明をできるだけ減らす

県議会でもクールビズを実施し、本会議場や委員会室の温度設定を通常より高めに設定するなど、節電に取り組んでいます。さらに詳しい節電の取り組みは茨城県のホームページへ <http://www.pref.ibaraki.jp/kankyo/setsuden/>